

《病院理念》信頼される全人的医療

《基本方針》

- 患者さんが中心の安心安全な医療を提供します
- 患者さんと医療従事者のコミュニケーションを大切にします
- 個人情報の保護に努めます
- 専門性と総合性をもつ診療を行います
- 地域に開かれた病院として貢献します
- 全人的医療が行える医療人を育てます
- 地域の特性を活かした研究を推進します

病院長就任のごあいさつ

京都府立医科大学附属北部医療センター

病院長 落合 登志哉



この度、前任の中川正法病院長を引き継ぎまして、令和3年4月1日付で京都府立医科大学附属北部医療センター病院長に就任いたしました落合登志哉です。

平成25年4月1日に発足しました北部医療センターですが、8年が経過いたしました。この間、医師数は48名から61名に増加し、近隣の医療施設へ診療応援に行く、いわば丹後医療圏のハブ機能も充実させてまいりました。

加えて玄関前ロータリーや駐車場の整備、女性病棟や院内デイサービスの開設、さらにはPET-CTや照射施設を備えたがん診療棟を開設することが出来ました。

北部医療センターは、京都北部の大学附属病院として、また地域中核病院として可能な限り、高度な医療から普通の病気に至るまで、地域で完結できるように診療を行いたいと思います。

今春からは、がん地域拠点病院として、がん手術周術期や化学療法において重要な口腔ケアを行う事を目指して、新たに歯科口腔外科を運営して参ります。

しかし、常勤医がいない診療科である、脳神経外科、心臓血管外科、血液内科等についてはこれまで通り、近隣の病院と連携、或いは大学附属病院から医師を派遣していただくことで対応致します。また、地域のニーズに応じて更に様々な形で医師の派遣も行い、北部全体の医療の充実ができればと考えています。

医療の姿勢にあっては安心安全であることは当然として、患者さんとのコミュニケーションを重視し、明るい地域ならではのより一層患者さんに温かい病院にいたします。

入院中だけではなく、患者さんが医療を受けた後、元の地域コミュニティにスムーズに戻るよう、リハビリテーションやカンファレンスなどを通じて、退院後も見据えた医療を行いたいと思います。そのためには行政や地元医師会、介護施設との連絡をこれまで以上に密にする必要があります。開かれた病院として病院機能のみならず、地域づくりにも貢献したく思います。また、災害時においても当院が防災拠点となるよう、今後も職員の訓練と施設整備を継続していきたいと思っております。

医師の異動が多く、患者さんには御負担をかけることも多いと思いますが、その科としては変わらないというスタンスを示すことで補って参りたいと思います。皆さんどうか新しい体制になりました“与謝の海病院”を今後ともよろしく願いいたします。

【第15号の内容】

- 1ページ ●病院長就任のごあいさつ
- 2ページ ●歯科口腔外科が稼働しました
- 3ページ ●診療科紹介(救急科) ●診療科紹介(リハビリテーション技術課)
- 4ページ ●外来待合の椅子をリニューアル ●一〇レシポ
- 5ページ ●医師異動情報 ●かけはし
- 6ページ ●看板を設置しました ●地域とつながるお薬手帳 ●病院募金のお願い ●リレーエッセイ



ホームページQRコード

〒629-2261
京都府与謝郡与謝野町字男山481
電話/FAX 0772-46-3371 (代表)
<https://nmc.kpu-m.ac.jp/>

「歯科口腔外科が稼働しました」



京都府立医科大学附属病院

歯科副診療部長 山本 俊郎



本年4月から、附属北部医療センターでは22番目の診療科として歯科口腔外科が本格的に稼働しました（写真①）。

近年、がん治療や全身麻酔を受ける患者さんは、肺炎や口腔粘膜炎などの術後の合併症のリスクが高いため、術前から術後の治療期間（周術期）を通した、口腔の機能管理である口腔ケアが重要視されています。

昨年の本センターがん診療棟の供用開始に伴って、歯科口腔外科の稼働はがんの支持療法である口腔ケアを含めた総合的ながん診療の推進に繋がりました。

診療は歯科医師1名、歯科衛生士2名が担当、病棟では入院患者さんの周術期等の口腔機能管理を行い、歯科全般的な治療を中心としています。

外来ではかかりつけ医などからの「紹介外来」とし、開業歯科医院などで有病者の歯科治療や口腔外科疾患の治療が必要な患者さんの治療を行います。

なお、診療室には歯科診療ユニット（2台）（写真②）、移動式口腔外吸引装置（3台）、可搬式歯科用ユニット、デジタルパノラマ・口内法X線画像診断システム、炭酸ガスレーザーなどがあります。

社会構造の超高齢化や疾病構造の変化は、がんを含めた有病者の全身管理に対する知識がより一層求められています。患者さんが安心して受診できる高度で安全な歯科医療を提供するために、院内の様々な職種の医療関係者や事務職員と連携をとり、京都府北部地域で歯科医療の中心となるよう精進してまいります。

今後、院内の医療チームへの参画や歯科症例での入院治療、さらには次世代の若い歯科医師の育成などが課題と考えています。

写真① 診察室入口



写真② 診察台



診療科紹介

— 救急科 —

救急科医長 武部 弘太郎



救急科では、救急車や自家用車での来院・近隣医療機関からの紹介など救急診療を要する患者さんに対して救急診療を行います。

小児から高齢者まで、軽症重症に関わらず、疾病・外傷・精神科領域等、対象領域を限定することなく、救急診療を求めるあらゆる患者さんに責任を持って医療を提供し、必要に応じて各専門診療科・周辺医療機関と連携いたします。

夜間や休日など救急医が不在の時間帯もありますが、各診療科医師の協力を得ながら24時間365日の救急診療体制を維持しています。

初めて受診される方も受診歴がある方も、救急受診をお考えの方は事前の電話連絡をお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症対策として発熱などの症状や接触歴・渡航歴によっては案内する内容が変わることもありますので予めご了承ください。



診療科紹介

— リハビリテーション技術課 —

理学療法士 石飛 千尋



リハビリテーションというと、どのようなイメージでしょうか？

当院でのリハビリテーションは大きく3つに分かれています。

1つ目は理学療法です。主にケガや病気などで身体に障害のある方などに対して、基本的動作能力（座る、立つ、歩くなど）の回復や維持を目的に、運動療法や物理療法を用いて自立した日常生活が送れるように支援します。

2つ目は作業療法です。身体や精神に障害のある方に対して、日常生活に必要な動作（食事、排泄、調理など）の獲得を目的に、作業活動（レクリエーション、創作活動）を用いて快適に自分らしく生きていけるように支援します。



3つ目は言語聴覚療法です。言葉によるコミュニケーションや摂食・嚥下（うまく噛めない、飲み込めない）に問題のある方に対して、検査・評価を実施し必要に応じた訓練・指導・助言を行い社会復帰に向け支援します。

それぞれの専門性を活かし、これからも地域に貢献していきたいと思っています。

外来待合の椅子をリニューアル

看護部

～ 心地よい環境を整え、感染対策に取り組んでいます ～

新型コロナウイルス感染症対策の一環で、今年1月に外来待合の椅子を一斉にリニューアルしました。来院される患者さんが、安全に安心して診療が受けられるよう環境を整えました。

今回、座席と座席の間にパーテーションをつけた事により、隣同士で座る事が可能になり、より感染対策が充実した待合となりました。

座席は、以前より大きく安定した座り心地で、色調も明るくなりました。少しでも待ち時間を快適に過ごしていただければと思います。

併せて、外来処置室の移転・改修を行いました。室内全体が広くなり、壁紙も張り替え、より明るい空間になっています。

処置室では、全診療科の処置・注射や、薬剤師・看護師からの指導等を行います。処置や指導を行うスペースを十分に確保し、プライバシーにも配慮した患者さんに優しい環境になりました。



一回レシピ 「杏仁豆腐」

栄養管理課

季節を問わず楽しめる彩り豊かな中国発祥のデザートです。

【材料】※10人分

- 牛乳・・・500ml • 水・・・500ml • 砂糖・・・120g
- 粉寒天・・・10g • 杏仁そう・・・10g • いちご・・・1パック
- キウイ・・・2個 • みかん缶・・・500g
- （シロップ用） • 水・・・200g • 砂糖・・・50g

【作り方】

- ① シロップを作る。水に砂糖を入れ煮溶かし冷ます。
 - ② 水500mlに粉寒天、杏仁そうを入れ煮溶かす。（注1）
 - ③ ②が沸騰したら、砂糖・牛乳を入れる。
 - ④ ③をバットに入れ冷まし固める。
 - ⑤ 材料の果物を一口大の大きさに切る。
 - ⑥ ④が冷めたら好みの大きさに切る。
 - ⑦ ①⑤⑥を混ぜて器に盛り付ける。
- （注1）必ず水から入れてください。



★夏場にはシロップの代わりにサイダーを使用しても美味しく召し上がれます。

医師異動情報

転出日	診療科名	職名	転出者	転入日	診療科名	職名	転入者
令和3年 3月31日	神経内科	教授(病院長)	なか がわ まさ のり 中 川 正 法	令和3年 4月1日	外科	准教授(病院長)	おち あい と し や 落 合 登 志 哉
	消化器内科	講師(医長)	かた だ かず ひろ 田 和 弘		講師(診療部長)	かた だ かず ひろ 田 和 弘	
		助教(医長)	おか やま てつ や 岡 山 哲 也		講師(医長)	おか やま てつ や 岡 山 哲 也	
		助教(医長)	はる さと あき ひと 春 里 暁 人		講師(医長)	お尾 まつ たつ 達 松 達 司	
		医師	さい あき のぶ 崔 哲 暢		助教(医師)	おか の ふみ や 岡 野 史 弥	
	循環器内科	助教(医師)	おお いし つく まさ 大 石 将 嗣		循環器内科	助教(副医長)	うら たつ りょう 浦 田 良 太
		助教(医師)	すけ けん とも か 瑞 慶 覧 友 香			助教(医師)	みや わき だい けい 宮 脇 大 典
	神経内科	助教(医長)	こ いずみ たかし 小 泉 崇		神経内科	助教(医長)	やす だ れい 安 田 怜
		医師	うえ た りょう た 上 田 凌 大			医師	たか ほし ひさし 高 橋 ひとし
	外科	講師(医長)	とう ま あつ し 當 麻 敦 史		外科	講師(医長)	ない とう けい 内 藤 慶
		助教(医師)	すみ よし しゅう た ろう 住 吉 秀 太 郎			助教(医師)	たま い みず 玉 井 瑞 希
		助教(医師)	なか い り え 中 井 理 絵			助教(医師)	お小 はら まさ と 小 原 将 人
	整形外科	助教(副医長)	おお く ぼ なお き 大 久 保 直 輝		整形外科	助教(医師)	なか ざわ たく 中 澤 拓
		助教(副医長)	おか だ なお や 岡 田 直 也			医師	あさ みの みず 浅 野 瑞 季
		助教(医師)	た なか かず や 田 中 一 哉			産婦人科	助教(副医長)
	産婦人科	助教(副医長)	あお やま こう へい 青 山 幸 平		産婦人科	助教(医長)	すぎ もと さとる 杉 本 哲 也
	小児科	講師(医長)	なか じま ひさ かず 中 島 久 和			助教(副医長)	とみ だ あき まさ 富 田 晃 正
		助教(医長)	おお うち かず たか 大 内 一 孝			助教(副医長)	みや がき さと し 宮 垣 知 史
		助教(副医長)	つ ま ゆう すけ 都 間 佑 介		眼科	助教(医長)	ぬま 沼 こう さく 沼 幸 作
	眼科	助教(医長)	か とう ゆう と 加 藤 雄 人		眼科	助教(医師)	の の むら み ほ 野 々 村 美 保
助教(医師)		こ ぼし あき ひろ 小 橋 晃 弘	精神科	助教(医師)		よこ い たか 崇 横 井 崇 人	
精神科	助教(医師)	はやし だ けい すけ 林 田 圭 祐	皮膚科	助教(医長)	あら かわ ゆき やす 荒 川 幸 保		
皮膚科	助教(医長)	なか がわ ひろ 己 中 川 弘 己	歯科口腔外科	助教(医長)	お小 りゅう た ろう 小 野 龍 太 郎		

地域医療連携室「かけはし」

専用連絡先 TEL 0772-46-6665
FAX 0772-46-5121

～「かかりつけ医」を持ちましょう～

◇初診の方は紹介状をお持ちください

かかりつけ医さんからの紹介状があると、あらかじめ病状が適切に評価されているため、治療を円滑に行うことができます。費用的にも、紹介状がない場合は、診療費とは別に5,500円をいただくことになります。また、かかりつけ医さんを通じて検査・診察の事前の予約をしていただくこともできます。

◇当院からかかりつけ医へ紹介

同院での検査や診察が終わって診療方針が決定したり、一定の治療が終わり病状が安定した患者さんは、ご事情をお伺いした上で、かかりつけ医さんに紹介します。

かかりつけ医さんと当院との間では、検査結果や治療内容の情報を共有します。



～ 看板を設置しました！～

北部総務課・経営企画課

昨年12月、病院正面の道路沿いに、視認性の向上を目的として、京都府立医科大学附属病院と同様、京都府立医科大学のシンボルマークを冠した「京都府立医科大学附属北部医療センター」看板を設置しました。



～ 地域とつながるお薬手帳 ～

薬剤部

お薬手帳は、あなたが飲んでいる薬を記録したものです。

最近では、病院で使った注射の内容まで記されていることもあります。

当院でも、4月から一部の点滴の内容をお薬手帳に記載できるようになりました。この手帳は、あなたと病院と地域の薬局を繋いでいます。

病院で処方された薬のこと、薬局で調剤された薬のこと、かかりつけの病院、かかりつけの薬局、いろいろなことが手帳に書かれています。

大事なお薬の情報を一冊の手帳にまとめて常に携帯することが大切です。

来院時は必ずお薬手帳を持参しましょう。



病院募金(ご寄付)のお願い

北部医療センターでは、患者さんへのサービスの向上、高度医療の提供、北部医療センターの整備を目的とした募金の受付を行っています。詳しくはホームページまたは募金のリーフレットをご覧ください。

詳細ホームページは
こちら



～ リレーエッセイ ～

「クロスバイクはじめました」

副病院長 沖原宏治



当院に勤務し、はや3年。困ったもので、健康診断でじわじわと体重が増加しております。肥満の原因は明らかに運動不足…わかっております。

散歩に加え、プラスαは？と思ってましたら、ありました『自転車』です！ロードバイクは、目下のところお腹がつかえますので、クロスバイクを選択しました。阿蘇海一周13km。病院から野田川サイクリングロードコースは20km。気持ちいいです。

サイクリング仲間を募集中です！

外来各科診察担当医表

(令和3年5月1日～)

診察室	診療科	月	火	水	木	金
11	総合診療科	横井大祐 助(医)教(長)	瑞慶覧聡太 助(医)教(師)	(第2,4,5) 石野秀岳 講(師) (副診療部長) (第1,3) 堅田和弘 講(師) (診療部長)	石野秀岳 講(師) (副診療部長)	横井大祐 助(医)教(長)
12	呼吸器内科	大月亮三 助(医)教(長)	大月亮三 助(医)教(長)	大月亮三 助(医)教(長)	高山浩一 教授 ほか	大月亮三 助(医)教(長) 禁煙外来(第1,3 16:00~16:30) 事前に受診が必要です。 お問い合わせをお願いします。
13	消化器内科	尾松達司 講(師) (医)長 (第2,4 午後) 高木智久 准教授	福居顕文 助(医)教(長)	竹谷祐栄 助(医)教(副医)長	堅田和弘 講(師) (診療部長)	岡山哲也 講(師) (医)長
18		岡野史弥 助(医)教(師)				
14	循環器内科	藤田 博 助(医)教(担当部長)	宮脇大典 助(医)教(師)	河崎貴宣 助(医)教(長)	浦田良太 助(医)教(副医)長	波東大地 助(医)教(副医)長
15	神経内科	高橋 央 医(師)	安田 怜 助(医)教(長)	(もの忘れ外来・予約) 中川正法 医(師)	安田 怜 助(医)教(長)	
	心臓弁膜症外来					(偶数月の第4)※12月のみ第3 全 完 講(師) (予)約
26	精神科	横井崇人 助(医)教(師)	上村 宏 准(医)教(授) (医)長	上村 宏 准(医)教(授) (医)長	上村 宏 准(医)教(授) (医)長	横井崇人 助(医)教(師)
23	小児科	1診 中川憲夫 助(医)教(副医)長	杉本 哲 助(医)教(長)	(午前) 杉本 哲 助(医)教(長)	宮垣知史 助(医)教(副医)長	富田晃正 助(医)教(副医)長
		2診 (第2,4 午後) 井上 聡 医(予)約	(第1,3,4,5 午後) 千代延友裕 講(予)約		桑原康通 講(予)約	
18	外科	1診 竹本健一 助(副医)教(長)	越野勝博 講(医)教(師) (乳腺・新患)	内藤 慶 講(医)教(師)	越野勝博 講(医)教(師)	落合登志哉 准(病)院(長) 教授
		2診 玉井瑞希 助(医)教(師)			原田恭一 助(副医)教(長)	(第1,3 血管外科) 林田恭子 部(長) (第2 乳腺外来) 李 哲柱 部(長) (第4 小児外科) 青井重善 講(師)
22	整形外科	1診 (第1,4 午前) 小原将人 助(医)教(師) (第2 午前) 吉田隆司 講(副診療)部長 (第3,5 午前) 細井邦彦 助(副医)教(長) (午後) 浅野瑞季 医(師)	細井邦彦 助(副医)教(長)	小原将人 助(医)教(師)	吉田隆司 講(副診療)部長	中澤 拓 助(医)教(師)
		2診 (午前) 浅野瑞季 医(師)			(第1,3,5 午前) 中澤 拓 助(医)教(師) (第2,4 午前) 浅野瑞季 医(師)	
17	脳神経外科	井上靖夫 部長(隔週) 大和田 敬 医(長)(隔週)		府立医科大学医師	谷山市太 医(長)	笹島浩泰 医(師)
19	眼科	1診 山下耀平 助(医)教(師)	丸橋歩美 助(医)教(師)	(第1,3,5) (第2,4午前) 丸橋歩美 助(医)教(師)	1診 沼 幸作 助(医)教(長) 2診 山下耀平 助(医)教(師)	沼 幸作 助(医)教(長)
		2診 野々村美保 助(医)教(師)		野々村美保 助(医)教(師)	(第2,4 角結膜・涙液外来) 横井則彦 病院教授	
20	産婦人科	1診 (産科) 菅原拓也 助(副医)教(長)	辻 哲朗 助(医)教(長)	山下 優 助(医)教(師)	(第1,3,5) 菅原拓也 助(副医)教(長) (第2,4) 渡邊亜矢 助(医)教(師)	渡邊亜矢 助(医)教(師)
		2診 (婦人科) 辻 哲朗 助(医)教(長)	渡邊亜矢 助(医)教(師)	菅原拓也 助(副医)教(長)	山下 優 助(医)教(師)	黒星晴夫 講(医)教(師)
24	泌尿器科	石田博万 助(医)教(長)	沖原宏治 准(副病)院(長) 教授	原田雄基 医(師)	石田博万 助(医)教(長)	沖原宏治 准(副病)院(長) 教授
25	耳鼻咽喉科	1診 信原健二 助(医)教(長)	張 里宇 助(医)教(長)	光田順一 医(師)	張 里宇 助(医)教(長)	藤田朋己 助(医)教(長)
		2診 張 里宇 助(医)教(長)	藤田朋己 助(医)教(長)		藤田朋己 助(医)教(長)	張 里宇 助(医)教(長)
21	腎臓内科			浦田倫子 医(師)		
		バイン緩和ケア外来 (第2,4) 上野博司 准(医)教(授)				
16	皮膚科	荒川幸保 助(医)教(長) (~10:30)	荒川幸保 助(医)教(長)	荒川幸保 助(医)教(長)	荒川幸保 助(医)教(長)	荒川幸保 助(医)教(長)
33	歯科口腔外科	小野龍太郎 助(医)教(長)	小野龍太郎 助(医)教(長)	小野龍太郎 助(医)教(長)	小野龍太郎 助(医)教(長)	小野龍太郎 助(医)教(長)

- 受付時間/再診(予約のある方) 午前8時30分から受付開始
初診・再診(予約のない方) 午前8時30分~11時
- 閉 診 日/土・日曜日、祝日及び年末年始(12月29日から1月3日)

病院の理念 信頼される全人的医療
京都府立医科大学の理念
世界トップレベルの医学を府民の医療へ

京都府立医科大学附属北部医療センター
(与謝の海病院)

病院長 落合 登志哉

〒629-2261 京都府与謝郡与謝野町字男山481
電話&FAX 0772-46-3371

京都府立医科大学附属北部医療センターに登録されている

「かかりつけ医」一覧表



「かかりつけ医」とは

少し体調が悪いときの診察や、普段の健康管理をしていただける地域の診療所やお医者さんのことです。お近くのかかりつけ医のほか、病院や福祉施設などとも連携を行っておりますので、専門的な検査・治療が必要な場合には、紹介を通して当院を受診していただくことができます。

京丹後市（峰山町）

医療機関名	住所	電話番号
高田医院	杉谷	0772-62-5021
中江医院	白銀	0772-62-0266
新谷医院	杉谷	0772-62-0592
よしおかクリニック	新町	0772-69-5700

京丹後市（大宮町）

京丹後市国保直営大宮診療所	河辺	0772-68-0555
たんご協立診療所	河辺	0772-68-5017
ふじわらクリニック	周枳	0772-64-3834
とみた眼科皮フ科クリニック	周枳	0772-68-1220
安井医院	口大野	0772-68-0123
京丹後市国保直営五十河診療所	延利	0772-64-2066

京丹後市（網野町）

上田医院	網野	0772-72-0053
たちばな診療所	浜詰	0772-74-1301
山本医院	網野	0772-72-0081

京丹後市（丹後町）

京丹後市国保直営問人診療所	問人	0772-75-0210
村田内科医院	成願寺	0772-75-0253
京丹後市国保直営宇川診療所	久僧	0772-76-0210

京丹後市（弥栄町）

京丹後市国保直営野間診療所	野中	0772-66-0006
---------------	----	--------------

京丹後市（久美浜町）

京丹後市国保直営佐濃診療所	佐野	0772-84-0101
齊藤医院	浦明	0772-83-0365

宮津市（南部：市街地および周辺）

医療機関名	住所	電話番号
味見診療所	吉原	0772-22-5120
今出クリニック	柳縄手	0772-22-2767
岡所・泌尿器科医院	惣	0772-22-8511
佐藤医院	京街道	0772-22-2212
中川医院	漁師	0772-22-7565
中川内科・小児科クリニック	鶴賀	0772-20-3838
中村眼科医院	魚屋	0772-22-2049
浪江医院	宮村	0772-22-7211
西原医院	京街道	0772-22-4970
宮地医院	波路	0772-22-0580
宮津市由良診療所	由良	0772-26-9300
山根医院	鶴賀	0772-20-1541

宮津市（北部：府中・日置・養老）

府中診療所	江尻	0772-27-2577
日置診療所	日置	0772-27-1006
養老診療所	岩ヶ鼻	0772-28-0507

与謝野町（加悦）

伊藤内科医院	算所	0772-42-2426
岩破医院	算所	0772-42-2425
木村内科クリニック	後野	0772-43-2134
日置医院	加悦	0772-42-2653

与謝野町（野田川）

いわさく診療所	四辻	0772-42-3018
須川医院	下山田	0772-44-3070
鳥居クリニック	三河内	0772-44-1730
与謝野町国保診療所	石川	0772-42-3601

与謝野町（岩滝）

いとうクリニック	男山	0772-46-3553
大森内科診療所	弓木	0772-46-5632
やまぞえこどもクリニック	岩滝	0772-46-3028

伊根町

伊根町国保伊根診療所	日出	0772-32-0007
伊根町国保本庄診療所	本庄上	0772-33-0114